

令和5年6月定例教育委員会 会議録（概要版）

開催年月日	令和5年6月28日（水）	場 所	教育委員会室
開催時間	13時30分 ～15時03分		
出席者	教育長	今村 卓也	
	教育委員	垣内 正俊、是澤 利保、黒木 智美、児玉 広美	
	事務局	小林教育部長、大平教育総務課長、竹之内学校教育課長補佐、星野スポーツ・文化振興課長、横山生涯学習課生涯学習係長、東図書館長、北住学校給食センター所長、三窪教育総務課総務企画係長、川越教育総務課総務企画係主任主事	

1 開会 （13時30分）

2 前回の会議録承認

教育長から、5月の定例教育委員会の会議録の承認について諮られ、指摘部分を修正することで承認された。

3 報告

（1）教育長報告

- 5/26 少年指導委員、少年サポーター委嘱状交付式
日向市PTA協議会総会・意見交換会
- 5/28 市美展オープニングセレモニー
- 5/31 学校給食会総会
- 6/1 日向市教育研究所辞令交付式
- 6/2 定例記者発表
- 6/3 県民総合スポーツ祭総合開会式・応援、日向市美術展表彰式
- 6/4 県民総合スポーツ祭日向市チーム応援
- 6/5 日向市育英奨学生選考委員会、南部地区振興会意見交換会
- 6/6 管内9市町村教育委員会教育課程研究会
- 6/7 管内9市町村管理職等教育課程研究会
- 6/9 日向市議会6月定例会開会
- 6/10 日向木挽唄全国大会予選開会行事、中体連日向大会視察
日向市・東臼杵郡医師会との意見交換会
- 6/11 日向木挽唄全国大会決勝開会行事、中体連日向大会視察
- 6/15 中島育英奨学会理事・評議員会
- 6/17 日向市文化連盟総会・塩月桃甫上映会・意見交換会
- 6/19～6/21 一般質問

- 6/20 日向市夏休み小学生ハワイ派遣結団式
- 6/24 国道10号線門川日向拡幅開通式
- 6/27 学校保健会理事会・評議員会

(2) 6月定例市議会について

- 6/19～6/21 6月定例市議会一般質問についての報告

(3) 教育委員報告

【黒木委員】

5/28 日向市子どもの夢サポート事業審査会に出席。書類選考を通過した8名の子どもたちのプレゼンテーションがあったが、アナウンサーやモデル、馬の育成に関わる仕事やキックボクサーなどバラエティーに富んだ内容で大変聞き応えがあった。また、短い準備期間にも関わらず、パワーポイントのスライドを用意したり、プレゼンの内容を画用紙にまとめたり、オリジナルのアナウンス原稿を作ったりとそれぞれが工夫をしながらたくさんの準備を重ねてこの日に臨んだことが伝わってきた。どの方からも自分の夢に対する熱意が伝わってきて、質問に対する受け答えも堂々としており、本当に甲乙付け難い8名の皆さんだった。結果として、上位3名の方に決定したが、この事業に応募して書類を書き、プレゼンに向けて取り組むこと自体が、子どもたちにとって本当に貴重な体験だと感じ、準備期間も含めて、自分の夢をじっくりと見つめるということが夢への大きな一歩であり、キャリア教育の一環にもなる本当に素晴らしい事業であることを改めて感じた。どの方のプレゼンも素晴らしかったので、他の委員の皆さんと話をする中で、今回残念ながら選ばれなかった方にも、プレゼン素晴らしかったよ、あなたの夢を応援してるよと伝える機会があるといいですねという話があったところ、早速、審査結果を伝える通知文書の中に、それぞれの方への励ましの言葉などを記載していただいたということを知った。生涯学習課の皆様の迅速かつ柔軟な対応にもこの場をお借りして感謝を申し上げたい。ありがとうございました。

5/28 日向市美術展覧会オープニングセレモニーに出席。昨年度、市美展の冊子に記載されている講評のコメントについて、特に学生さんについては改善点だけでなく、良い点も書かれているとより良いのではないかという話をさせていただいたが、今年度は良い点、素晴らしい点がたくさん記載されており、応募者の皆さんにとって大きな励みになると思った。これを糧にまた来年、多くの方から応募していただけるといいなと感じた。

コーラスの祭典では、女性・混声・男性のアカペラと、バラエティーに富んだ様々なコーラスを聞かせていただき大変楽しませていただいた。中でも日向高校生の歌声は、少人数ながらも澄んだ歌声と爽やかなハーモニーでとても感動した。私がちょっとウルツときていたところ、隣で児玉委員が涙を流しており、2人で感動したところだった。高校生が司会進行やステージのサポートを務めていた点もとても良かったと思った。ありがとうございました。

【児玉委員】

5/28 日向市美術展覧会オープニングセレモニーに出席。司会の日向高校の女子生徒2名がすごく一生懸命で良かった。コーラスの祭典では、アカペラの男性グループがすごく印象的で、歌は本当に人の心をすごく和やかに癒してくれることを感じた。細島公民館の主催講

座で音楽の講師をしてきている姫野まり子さんに、一緒に歌おうと声をかけていただき、ステージの上で一緒に歌も歌わせていただいた。

6/19、6/20 一般質問傍聴。

6/24 教育委員としての関わりではないが、細島公民館で富島高校生との交流会があった。高齢者の方が高校生から何を教えてほしいか、イオンでアンケート調査を実施したところ、スマホの操作を教えてほしい、という回答が最も多かったということで、2年生から3年生の高校生が9名来られてスマホの操作について地域の方に教えてくれた。なかなか地域で高校生と話すという機会がない中、こうした企画をしてもらって、地域の方も喜ばれていたし、スマホの勉強にもなり、すごく良い交流ができていたので、これからも続けてもらいたいと思った。

また、昨年度から市内の小学校に声をかけて「声優の卵」という活動をしている。月に2回、計8回の活動になるが、講師にFMひゅうがで月曜日と火曜日にパーソナリティをしている池田知聡さんを迎えて実施している。5、6年生に応募をかけたところ9名が参加してくれ、すごく元気に取り組んでいる。これも夢サポートの一つになるのではないかと思っている。子どもたちのいろいろな夢を少しでもサポートできたらいいなと思いながらお手伝いさせていただいた。

【垣内委員】

5/28 日向市美術展覧会オープニングセレモニーに出席。作品の方はいつも通り素晴らしく、感動したところだった。コーラスの祭典でも、素晴らしいコーラスを聞かせていただいた。これも定着してきて、それこそ美術展ではあるが、芸術全てを網羅するような展覧会になっているのかなと感じた。

6/3 日向市美術展覧会表彰式に出席。本年度から、来場者が気に入った作品に一票を入れ、一番票の多かった作品には「ギャラリー賞」が贈られるということで、これも参加意欲を高めるものだと感じた。芸術専門の方々が見る視点とはちょっと違うのかなと思うが、そういうのもまた一般的に理解できる面かなというようなところを感じたところだ。表彰式は1時間以内で終わるものだが、それこそ1年間、もしくは数年かけて作られた作品を、その時間で表彰するということになるが、被表彰者の方々がたくさん参加されており、嬉しい思いでいっぱいだったのではないかと思った。

6/6 管内9市町村教育委員会教育課程研究協議会に出席。

6/27 学校保健会理事会・評議員会に出席。約4年ぶりということで、また新しい感覚で、学校保健大会が実施できるのではないかと思う。

【是澤委員】

5/28 日向市美術展覧会オープニングセレモニーに出席。昨年も出席させていただいたが、コーラスがあることを忘れており、他の予定を入れてしまったために参加できなかった。忘れないようにしたいと思うが、もし良ければ案内のときに、コーラスの祭典もありますということを書いて案内していただくと、ありがたいと思ったところだった。セレモニーを途中で退席させていただいて、中の展示を少し見させていただいたが、出品点数が昨年やその前に比べてちょっと少ないように感じた。コロナ禍のせいなのか、それとも出品者の高齢

化のせいなのかは分からないが、高齢化についてはいろいろなイベントや組織が抱える問題であると思う。新しい方が出品しやすいように様式を見直したり、カテゴリーを増やすなど、今後の美術展覧会の在り方について模索していく必要があるのかなということのを少し考えたところだった。

4 議事

- 議案第 22 号 日向市図書館協議会補欠委員の委嘱（任命）について
（東図書館長が資料に沿って説明）

【今村教育長】

何か質問はないか。（質問なし）

では、この件については承認するというところでよろしいか。（異議なし）

5 各課事業報告

【大平教育総務課長】

6/5 日向市育英奨学生選考委員会。本年度の申込みは、高校生 1 名、大学生 5 名の計 6 名だったが、この選考会において全ての学生が奨学生として認められたので、現在手続を進めているところである。

7/6 中学生平和交流事業結団式。総務課主催の長崎平和記念式典へ 7 名、教育総務課主催の沖縄平和交流へ 7 名の計 14 名の中学生について決定したので、この日に結団式を実施する。教育総務課が担当する沖縄平和交流については、夏休みに入り 3 回の事前研修の後に 8/8 から 2 泊 3 日の日程で沖縄県の南風原市、浦添市、宜野湾市を訪れ、平和について学ぶこととしている。

8/2～8/4 浦添市の中学生が本市を訪れる。戦時中に疎開先だった平岩、塩見地区の戦跡巡りや、本市の中学生と平和について交流を行うものであり、浦添市から中学生 10 名、引率者 2 名が来られる予定となっている。日程等については担当者が調整を行っているところであるが、交流会については日向中学校で実施するというところで進めている。

【竹之内学校教育課長補佐】

6/29～7/20 学校訪問

7/22～7/23 宮崎県中学校総合体育大会

7/27 日向市人権・同和教育研究大会

7/30 令和 5 年度日向市学校保健大会

8/16～8/22 令和 5 年度「日向市小学生夏休みハワイ派遣」。8 名の児童が参加する。

8/24 第 47 回牧水かるた大会。各学校から最低でも 1 チームは参加してほしいということで案内をしているところである。

【星野スポーツ・文化振興課長】

今月の行事について、5 歳から小学 3 年生を対象にしたキッズ体力向上プロジェクト、ハンディキャップを持っている方も参加できるバリアフリースポーツ教室、小学生とその保護

者を対象にした夏休み親子スポーツ教室を、それぞれ計画している。

7/7 小松孝英氏表敬訪問。小松孝英氏は、市美展のデザイン絵画部門の審査員をさせていただいている先生だが、先ほど教育長からも話があったとおり、塩月桃甫のドキュメンタリー映画を撮られた監督でもある。塩月桃甫の軌跡を調べているときに、日本統治期に設立された台北高等学校（現在の台湾師範大学）で塩月桃甫と一緒に教員をしていたということで、日向市の初代市長である三尾良次郎についてドキュメンタリー映画を撮りたいということと言われており、台湾師範大学の方3名を連れて表敬訪問に見える予定となっている。現在は、宮崎市出身の中村地平についてのドキュメンタリー映画を撮られているということで、それが終わってから三尾良次郎ドキュメンタリー映画撮影を本格的にスタートさせたいということであった。

7月の市の主催ではない関連事業については資料の裏面に記載している。若山牧水没後95年記念講演「いとしの牧水」が延岡市の野口遵記念館で開催をされることになっており、延岡市が中心になっている事業だが、伊藤一彦先生や、牧水関係でいろいろと協力をいただいている宮崎大学の中村佳文先生、またアナウンサーの関知子さんなどが朗読や音楽と短歌のコラボレーションなどを計画されているということで、ぜひ参加をしていただきたいということで話を伺っている。

日向市主催の第13回牧水・短歌甲子園については、8/19、8/20で開催をする予定である。1都1府14県の36校から61チームと過去最高の申込みがあり、審査委員長である伊藤一彦先生から審査をしていただき、地元の富島高校含む12チームが決定している。出場できるかどうか、現在それぞれの学校に意思確認をしているところだ。7/3には投げ込みで記者発表を行う予定である。

資料には記載をしていないが、現在日向市文化賞受賞候補者の推薦の受付をしている。締切りが7月末までとなっているので、推薦等についての話ができればよろしく願いたい。

【横山生涯学習生涯学習係長】

今月の行事は特にない。

日向市子どもの夢サポート事業について報告する。5/28に本人のプレゼンテーションによる夢サポート事業の選考会があった。今年度の申込者は19名で、これは昨年度の倍以上の申込者数であったが、そのうち一次選考を通過した8名の方でプレゼンテーションをしていただき、岡本茉莉さん、中田千尋さん、佐藤礼佳さんの3名に決定した。それぞれの夢の内容と、現在の進捗状況について簡単に説明する。

1人目の岡本茉莉さんの夢は、情報関係のスポーツジャーナリスト、スポーツカメラマンなどの職業で、プロスポーツに本格的に関わりたいというものである。6/21に宮崎日日新聞の日向支社を訪問して、取材するときの注意点などを伺った。今後は夕刊デイリー日向支局にて、記者の心構え、取材方法について話を伺う予定となっている。9/8には、文芸春秋社Number編集部を訪問し、記者・カメラマンに取材の心得などを質問する。また、サッカーの試合の観戦記を、編集部訪問の前と後でそれぞれ書き、Number編集部の編集長から校正をしていただくことになっている。9/9には、プレゼンテーション時に会いたい人として候補に挙がっていたフォトグラファーの清水和良氏と面会し、カメラのテクニックを教えてくださいと予定である。現在は、日本サッカー協会に、Jリーグの選手や監督にインタビューがで

きないかを問い合わせている。

2人目の中田千尋さんの夢は、グローバル化に適したコミュニケーション力の高い小学校教諭になりたい、というものである。6/28に小学校のときの恩師であり、現在は宮崎市立那珂小学校に勤務されている安治川先生のところへ訪問して話を伺う予定となっている。この先生にお会いするために、学校教育課の先生や教育部長、教育長等いろいろな方にご協力をいただいた。現在は、恩師である安治川先生が手本としている菊地省三氏に会えるように段取りを進めているところである。

3人目の佐藤礼佳さんの夢は、自衛隊に入って、災害などで被災された人々や地域を助けたり、守ったりする仕事がしたいというものである。6/13に、自衛隊協力隊日向支部の方のサポートをいただいて、本人が興味のある「音楽隊」、「防衛医科大学看護科」及び「自衛官」について話を聞かせていただいた。その後本人の意向を聞き、今後は、新田原基地にて初めて女性で戦闘機のパイロットとなった方の話を伺ったり、陸上自衛隊への体験入隊、熊本にある自衛隊病院で看護師として働いている女性の方から話を聞くなど、災害から地域を助けたり守ったりする仕事はどういうものかということ学ぶ予定となっている。

今後の全体のスケジュールとしては、9月中に取組を終えて、年内には報告会を開催したいと思っている。

【東図書館長】

6/30～7/6 男女共同参画啓発週間展示

7/11～7/23 県政重点施策情報発信事業巡回展「NOSAI『宮崎の農村』写真展」

7/13 ひまわり支援学校校外学習

7/25 日向市図書館協議会

7/29 夏休み子ども学習会「図書館で考古学体験！」

8/13 夏休み子ども上映会

8/22 すばなしによるこわ〜い話

配布している資料に沿って、図書館システムの更新について報告する。図書館システムの更新に伴い9/4から10/2まではシステムが停止するため、この間は制限付きの開館又は休館の措置をとり、10/3以降に新たなサービスを開始することとなっている。具体的にはこれから周知を図っていくが、制限付き開館については、9/4から9/24までの期間に行うものであり、システムが止まるため貸し出し等はできないが、館内での閲覧等を行うこととしており、通常通りの開館を行う予定である。9/25から10/2までは臨時休館ということで一旦休館させていただき、新しいシステムの操作研修を行い開館準備を進めていく。図書館としては、システムが止まる2週間前の8/22から9/3までは、貸出冊数と貸出期間を増やす形で利用者への対応を図っていきたいと考えている。この内容については、今後図書館のホームページや館内掲示板、広報「ひゅうが」などを使って周知していく予定である。

資料の2枚目では、新システムでの新たな機能についてピックアップしている。現状から変わる部分として、オンラインでの利用者登録ができたり、LINEと連携したサービスが受けられるようになったり、読書記録が残る読書マラソン機能などが追加される予定である。ホームページについても少し変わる予定となっている。

【北住学校給食センター所長】

現在、学校給食センターでは調理業務を民間の東洋食品に委託している。この委託期間が7月末をもって終了することから、7/4に公募型のプロポーザルの公告を行う予定としている。7月中には、プレゼンテーション、ヒアリングを経て、新たな業者の選定、そして契約までいきたいと考えている。

報告になるが、委員の皆さんのお手元にフリーペーパーを配布している。学校給食は今こんな風になっている、いうことを、5月号から毎月掲載させていただいている。期限はなく、広告掲載料も必要ないということなので、積極的に学校給食の現状を発信していきたいと考えている。

【小林教育部長】

現在開会中の6月定例会の委員会審査について説明する。教育委員会に関しては常任委員会の文教福祉常任委員会に所属している。文教福祉常任委員会は7名の議員で構成されているが、6/26に委員会が開催され、今回の議会に提案されている議案についての審議が行われたので、その内容について説明する。今回の議会に提案している内容については、令和4年度の不用額等が生じた事業に関して減額補正が1件と、学校教育課の環境教育に関する事業及び公民館の移転に関する経費を新たに6月補正予算として提案している。そういった内容の中での質問ということになる。質問内容については配布した資料に記載のとおりである。

6 その他

(1) 7月定例教育委員会の日程について

令和5年7月26日（水）13時30分～

(2) その他

7 閉会 （15時03分）